

営 業 支 援 事 業
(営業支援事業会計)
(スタートアップ応援事業会計)
(地場企業支援事業会計)

1. 中小企業営業力強化総合支援事業

【事業の目的】

県内中小製造業の企業力向上を図るため、県外企業との取引拡大・販路開拓を通じ、設備投資、従業員雇用などの事業拡大を促進する。

【評価指標・実績】

県外を中心とする中堅・大手企業等の発注情報を県内企業へ紹介斡旋したことによる取引成約状況（初回取引分のみ）

※県内での波及のための県内企業同士のマッチング取引成約も含む

業務指標	平成25年度 実績値	平成26年度		
		目標値	実績値	達成率
新規成約件数	88件	100件	72件	72%
新規初回のみ 成約金額	222,308千円	250,000千円	314,374千円	125.7%

平成26年度 取引成約の内訳	新規成約件数	新規初回 成約金額
県内企業同士の取引マッチング成約	13件	3,210千円
県外企業との取引マッチング成約	59件	311,164千円
合 計	72件	314,374千円

新規の初回成約は、1件につき数万円と少額取引から始まることが通例であるが、取引が継続した場合には、年間で数百万円以上の取引に膨れ上がる場合が多い。

【事業の実施状況】

○平成26年度事業費

74,627千円

(ビジネスマッチングにかかる人件費

59,821千円)

施策項目	平成26年度実施内容
<p>下請企業振興事業 (受発注情報等収集提供事業) (3,637千円)</p>	<p>① 財団職員による発注企業訪問 延べ297社(県内発注企業延べ11社)</p> <p>② 財団職員による県内企業訪問 延べ2,199社</p> <p>③ 長崎県登録企業名簿:1,000部作成</p> <p>④ 財団ホームページを活用した情報</p>
<p>地場企業取引拡大支援事業 (6,222千円)</p>	<p>① ビジネスマッチングフェア 県外企業を一堂に招き、県内企業との取引商談会を年2回開催 ・7月 佐世保市 (県外企業22社招聘、県内企業47社参加) ・2月 長崎市 (県外企業23社招聘、県内企業51社参加) 【初回成約金額(過去開催分含む)】 ※新規成約 28件 初回受注額 162,774千円</p> <p>② スポット商談会 県外企業の調達担当者を個別に招き、県内企業との新規取引商談や工場視察等を実施 (県外企業9社招聘、県内企業19社訪問) 【初回成約金額(過去開催分含む)】 ※新規成約 5件 初回受注額 29,900千円</p> <p>③ 県外での商談会 九州各県の支援機関と合同で商談会を開催 ・8月 福岡市(福岡・熊本・長崎) (発注企業19社、県内企業4社) ・10月 久留米市(福岡・佐賀・長崎) (発注企業48社、県内企業12社参加) ・11月 福岡市(福岡・佐賀・熊本・長崎) (JFE7事業所、県内企業10社参加) ・11月 広島市(九州7県合同) (発注企業56社、県内企業23社参加) 【初回成約金額(過去開催分含む)】 ※新規成約 4件 初回受注額 1,770千円</p>

	<p>④ 個別企業訪問 県外企業への財団職員による発注開拓訪問や 県内企業に同行した営業訪問を年間通し実施。 【初回成約金額】 ※新規成約 35件 初回受注額 119,930千円</p>
<p>I S O 認証取得支援事業 (1,736千円)</p>	<p>I S O 9001/14001 認証維持のための内部監査員 養成研修会を、長崎市・佐世保市・諫早市にて延べ 5回開催(県内企業延べ30社、84名参加)</p>

<p>元気なものづくり企業成長 応援事業 (5,552千円)</p>	<p>県内中堅企業の規模拡大や技術力、営業力、製品開 発力強化の取組を応援し、県外需要の獲得による県 内小規模企業への波及効果を高める。</p>
--	--

【事業の成果】

- 県内3箇所で開催が進むゴミ焼却場のプラントメーカーを積極的に訪問し、県内企業との商談の場を設けることで大口受注するに至り、他にも県内企業が得意とするプラント関連の製缶品や鋼構造物関連の受注が成立し、受注額を押し上げた。

平成16年度から継続して開催しているビジネスマッチングフェアでは、県外企業延べ498社・県内企業延べ1,118社が参加し、個別商談により231件の新規取引が成約し、初回取引額の累計は6億5千5百万円にのぼっている。

なお、ビジネスマッチングフェアを含めた全体の取引あっせん新規成約件数は、過去10年間で846件、初回取引額では累計24億6千6百万円が成約し、これら新規成約の6割程度は取引を継続しており、取引あっせんの効果は、当初のおおよそ3倍程度になるものと推測され、中小製造業の事業拡大に寄与している。

- 26年度は、経営革新計画認定支援や国ものづくり補助金申請支援などを通じ、10社を超える中小製造業の工場拡張や最新機械導入など総額10億円程度の設備投資に寄与した。
- 県内中小製造業の人材不足解消のため、26年度は、県高等技術専門校(長崎・佐世保)において、試行的に各校で10社程度の県内企業による会社説明会を行い、12名の採用に結びついた。

2. 「ナガサキ型新産業創造ファンド」活用助成事業

【事業の目的】

将来の成長が期待できるモノづくり分野において、県内中小企業者等が新技術・新製品・試作品の事業化調査から研究開発、販路開拓までを総合的に支援する。

【事業の実施状況】

○平成26年度事業費 48,800千円
 (うち事務局経費等 8,960千円)

○平成26年度採択の状況

事業名	平成25年度 実績値		平成26年度 実績値		
	採択 件数	交付決定額	申請 件数	採択 件数	交付決定額
事業化等調査事業	3件	6,858 千円	1件	1件	1,694 千円
技術応用開発 支援事業	6件	19,112 千円	5件	2件	7,840 千円
商品化研究・開発 支援事業	1件	2,098 千円	3件	2件	20,000 千円
見本市出展 支援事業	15件	20,828 千円	13件	13件	17,839 千円
認証取得支援事業	—	—	2件	2件	3,520 千円
合計	25件	48,896 千円	24件	20件	50,893 千円

<財団自主事業>

・テストマーケティング支援事業 6,398千円

出展料が高額な全国規模の展示会に、財団がブースを一括借り上げ、県内企業の優れた自社技術等のPRによる新規顧客開拓の支援を実施した。(出展企業数9社)

【事業の成果】

- 平成20年度から累計59件の助成を実施しており、内44件については、開発製品・技術等の売上発生による事業化の成果が見られる。
- 平成26年度10月募集から、助成率を3分の2から4分の3に引き上げた効果により、申請者の増加が見られるようになった。
- また、10月募集から、新たに認証取得支援事業としてISOシリーズ新規取得の助成を新設した結果、複数の申請があり効果が出始めている。
- テストマーケティング事業で、大規模展示会に出展した企業の中には、新規の受注先を開拓した企業もあり、PR効果は高い。

3. 「長崎県地場企業支援ファンド」活用助成事業

【事業の目的】

長崎にはない優れた技術の習得や、更なる事業拡大、新分野進出のための中核人材の確保、また、最新の機械設備などの投資を助成し、製造業、情報通信業を営む県内中小企業者等を支援する。

【事業の実施状況】

○平成26年度事業費 51,095千円
(うち人件費等事務局経費 15,662千円)

○平成26年度採択の状況

事業名	平成25年度 実績値		平成26年度 実績値		
	採択 件数	交付決定額	申請 件数	採択 件数	交付決定額
中核人材確保事業	0件	0千円	4件	4件	9,022 千円
技術等研修事業	0件	0千円	2件	2件	2,300 千円
設備投資支援事業	12件	45,493 千円	10件	10件	31,661 千円
合計	12件	45,493 千円	16件	16件	42,983 千円

【事業の成果】

- 平成26年度においては、工場建設4件をはじめ最新の機械設備の導入など10件が採択され総額6億5千万円の設備投資を支援した。
- 設備投資支援事業においては、制度開始した平成20年度から、既に60件の助成を行っており、50億円程度の県内中小企業の設備近代化に寄与している。